

# 報告事項

## 1. 令和5年度事業報告の件

### (1) 事業内容

#### ア 機関誌出版事業

月刊「畑地農業」NO. 773号（4月）～784号（3月）を発行した。

発行部数：500部 送付件数：290件

なお、機関誌「畑地農業」のPDFでの配信を開始（試行）した。

(<https://hatacin.or.jp/members/journal.html>)

#### イ 畑地かんがい技士等講習会の開催

(ア) 畑地かんがい技士養成講習会：令和5年9月25日～10月20日の間、オンライン開催し、11月10日（金）、東京会場で技士登録資格認定試験を実施。有資格者として34名を認定した（認定試験受験者数62名）。

(イ) 「令和5年度畑地化推進に関する調査検討業務」を農林水産省から請負、上記養成講習会にあわせて実施した。

(注) 畑地かんがい技士補養成講習会は、平成22年度より募集を廃止した。ただし、既に取得済みの本資格は存続する。

#### ウ 畑地かんがい技士、技士補の登録業務

(ア) 本年度の畑地かんがい技士及び畑地かんがい技士補の新規及び更新登録を実施した。

なお畑地かんがいに関する技術革新や国の政策動向を踏まえ畑地かんがい技士の技術力の向上を図り、その最新の技術レベルに対応できるものとするため、WEBによる更新時研修(動画視聴:任意)を開始(試行)した(<https://x.gd/cF3zJ>)。

		令和5年10月1 日登録(人)	令和6年3月1 日登録(人)	合計(人)
新規登録	技士	5	35	40
	技士補	—	—	—
更新登録	技士	34	210	244
	技士補	34	10	44
合計		73	255	328

令和6年3月1日現在の全体登録者総数（（ ）は前年度）

技 士：1, 430名（1, 451）

技士補： 249名（ 266）

計 1, 679名（1, 717）

(イ) 畑地かんがい技士、技士補登録者名簿（令和5年度版）を作成した。

## エ 調査研究受託事業

令和5年度に国等からの請負により実施した調査検討業務・事業は、5件であり、内容に応じて現地調査等を実施し、成果を取りまとめて報告書をそれぞれに提出した。

また、畑地かんがいに関する業務の内容の充実・質の向上を図るため、大学・研究機関への研究資金を支援する、受託調査研究事業連携研究を実施した（「伊勢平野における畑地かんがいのための土壌条件の検討」（農研機構農村工学研究部門 岩田幸良））。

## オ 受託機器性能検討事業

なし

## カ 畑地かんがい研究集会

令和5年10月19日～20日に青森県下（青森市：ねぶたの家ワラッセ イベントホール外）にて研究集会及び現地研修会を実施した。

## キ 海外学術調査交流事業

(ア) 国際かんがい排水会議国内委員会に協力し会費を支出した。

(イ) 畑地かんがい研究集会の開催に合わせて台湾農田水利会職員および通訳（10名）が訪日した。

## ク ホームページ提供事業

畑地農業振興会ホームページを逐次更新し、当会の業務内容の発信に努めた。

<https://www.hatasin.or.jp>

## ケ 自主研究事業

次の課題の実施に対して研究資金を助成した。

課題：「ワイン用ブドウ畑の土壌理化学性を用いたワインのブランド化」

研究担当者および研究代表者：藤川智紀 教授（東京農業大学地域環境科学部）

コ 図書出版事業

在庫既出版物、HATASIN on demand BOOKs の販売を行った。

(2) 各種委員会の開催状況

ア 畑地かんがい技士登録資格認定委員会

令和5年12月8日に開催した。

(3) 会員の状況

	令和4年 4月1日現在	令和5年 4月1日現在	令和6年 4月1日現在
会社会員	8	8	12
団体会員 (A)	3	3	3
団体会員 (B)	0	0	0
個人会員	33	39	40
計	44	50	55

令和5年度

□入会

会社会員 5社 (株) 三祐コンサルタンツ  
(株) チェリーコンサルタント  
内外エンジニアリング (株)  
サンスイコンサルタント (株)  
(株) 北陽

個人会員 2名 石川雅也、大内 毅

□退会

会社会員 1社 (株) サンホープ

個人会員 1名 小林隆信